

資料提供	
令和5年1月10日	
担当課 (担当者)	埋蔵文化財センター (東方)
電話	0857-27-6711

埋蔵文化財センター企画展示 「鳥取平野の前方後円墳」開催中です。

鳥取平野周辺の丘陵上には、50基を超える前方後円墳が築かれています。しかし、そのほとんどは墳形と規模、まれに採集資料が知られるのみで、測量図などの詳細情報もなく検討が加えられていませんでした。

近年、「新鳥取県史編さん事業」や鳥取県農林水産部林政企画課が実施している航空レーザ測量により、ベールに包まれていた前方後円墳の姿が明らかになったほか、新たに前方後円墳と推定される古墳も確認でき、古墳研究の進展が期待されます。

今回の企画展示では、こうした最新の測量成果によって見えてきた古墳の姿とともに、その墳形や採集資料などから、前方後円墳の築造時期の検討を行い、鳥取平野の前方後円墳を紹介していきます。

については、この展示を取材で取り上げて下さるようお願いします。

記

1 会期 令和4年12月23日（金）から令和5年2月10日（金）まで

2 会場 鳥取県埋蔵文化財センター展示室（〒680-0151 鳥取市国府町宮下1260）

3 開館時間 平日午前9時から午後5時まで

4 おもな展示内容

- (1) 新鳥取県史編さんに伴う大型前方後円墳の航空レーザ測量成果
- (2) 林政企画課による航空レーザ測量成果による古墳の姿
- (3) 新発見の前方後円墳
- (4) 関連資料

5 関連イベント 第4回鳥取まいぶん講座「鳥取平野の前方後円墳」

日時 令和5年1月21日（土）午後1時30分から午後3時
会場 さざんか会館大会議室
講師 東方 仁史（当センター）

6 問合せ先 鳥取県埋蔵文化財センター 企画研究担当 東方（ひがしかた）